



広報

ひゅうが

おもな内容

■工房探訪／ガラス工芸「アート・ド・ヴェール」…2,3ページ ■日知屋塩田に防護柵メーカーが進出、あなたのまちの民生・児童委員ですほか…4,5ページ ■みんなのページ／私の趣味、日向っ子ほか…6,7ページ ■フォトニュース、少年の非行防止ほか…8,9ページ ■伝言板…10,11,12ページ

'90

2

(NO.418)

平成2年2月20日発行

編集／日向市役所企画課 日向市本町10番5号 ☎52-2111

紀元前13世紀ごろ、メソポタミア地方で使われていました



耐火性鑄型。内型と外型の中に生地を流し込む。

ガラス工芸の歴史は、紀元前15世紀に古代メソポタミアに始まり、以後鑄造ガラス、モザイクガラスとともに高度な技術で発展していきます。

鑄造ガラスを更に発展させたパート・ド・ヴェールと同様な技法も、すでに紀元前13世紀ごろからメソポタミア地方で使われていたことはよく知られています。その後、紀元前1世紀中ごろのローマングラス（吹きガラス）の発明で、この技法は消滅。再出現するのは19世紀後半、アール・ヌーボー（フランス）の時代です。

もともと彫刻家だったアンリ・クロは、自作の彫刻をガラスに求め、パー



高温で長時間かけて生地を溶解する。

ト・ド・ヴェールの技法を発見しましたが、その流れはアール・デコへと続き、短期間にもかかわらず猟型、遠心成型という鑄造の技術で発展していきました。

日本では、岩城硝子工学部に所属する小柴外一氏が昭和8年ごろから研究を始め、およそ5年を要して完成させました。

従来のガラス製品とは異なった渋味が……

普通ガラスのように原料を溶解して造るものではなく、一度溶かして固まったガラスを砕いて粉末状にしたクリスタルガラスが原料です。

これを耐火可塑性の鑄型の中に詰めて過熱炉で6時間から8時間ほどかけて溶解（900℃）、さらに徐々に冷やして型から取り出し、2段階の研磨工程を経て完成です。

技術的な難点は鑄型（耐火物）の亀裂防止と生地の泡抜き。これが解決しない限り意図する作品は生まれえないこと。現在では鑄造用の耐火石膏を

使うことで、ある程度はカバーできるものの、高温長時間という厳しい条件下で毛髪程度の亀裂もでないという材料（石膏）は未だに製造されていません。泡抜きの問題は溶解温度をやや高めにするすることで、解決できたものの微妙な調節が必要です。

それはガラスの透明性を失わず、豊潤な色彩表現が可能。また、形も比較的自由にできることから、従来のガラス製品とは異なった渋味を求めるところもできるそうです。

原理は原始的で単純なものです。作品として仕上げるまでには、微妙かつ繊細な技術が必要で、量産には不向きとされています。



研磨工程1 形を整える。

築窯して7年。ようやく器としてのカタチができてきました

橋口さんがこの道に入ったのは、作業手順が日本の陶芸工房のそれと、とても似ているから——。

現在、残存資料はありません。技術的なものも、まだくわしく解明されて

いませんので、作品が現代に受け入れられるかどうか疑わしい一面もある中で、生地の調整から仕上げまで一貫して個人でできることからパート・ド・ヴェールに踏み切ったそうです。

窯を開いて7年。数々の失敗もありましたが、研究を重ねながら、最近になってようやく器物の態をなしてきたといいます。

これからも研究・発表を続けます。歴史や技法をひもとくために。

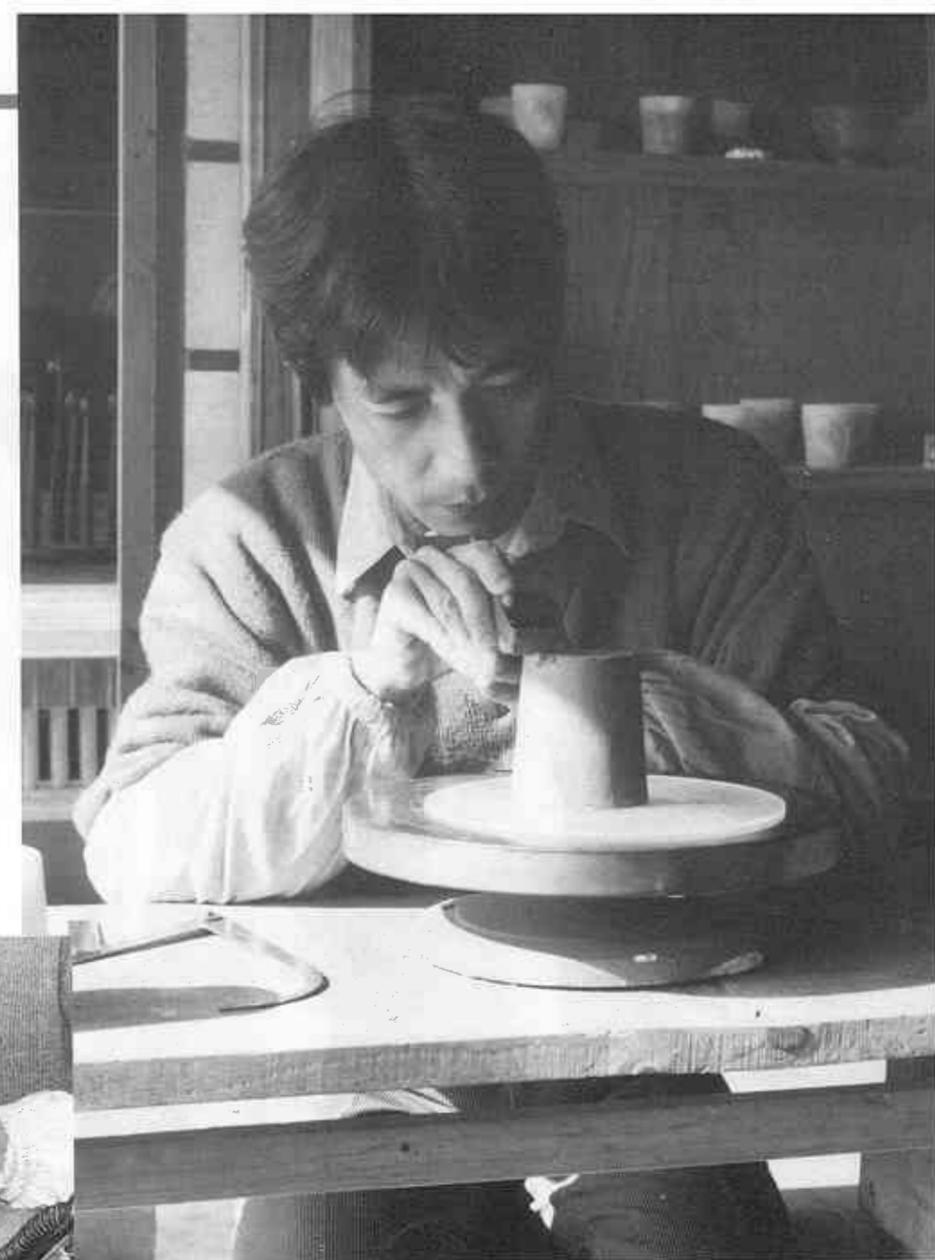
過去の作品を振り返ると、古代鑄造ガラスは一種宝物、装飾品として尊重されました。19世紀後半からのパート・ド・ヴェールは美術工芸品として制作されています。

アール・ヌーボーの時代から約1世紀を経た今日、各方面からさまざまな研究がなされ、その技法はまさに魅えりつつあります。

橋口さんは、これからも研究・発表を続けるとともに、神秘のベールに包まれたその歴史や技法をひもときたいと、今日も制作に励んでいます。



研磨工程2 細かな部分を削り仕上げる



型づくりは粘土で。従来のガラス製品のように制約されず自由にできる

工房探訪／ガラス工芸「パート・ド・ヴェール」 つくる

紀元前13世紀ごろ、メソポタミア地方で芽生えたガラス工芸「パート・ド・ヴェール」。

その美しい透明感と、陶芸のような質感を合わせ持つ古代ガラスに魅せられ、熱心に研究を続ける工芸家があります。

橋口正道さん（41歳／新生町）。平岩・金ヶ浜、日向灘を見下ろす高台に築窯して7年。数々の失敗を重ねながら、ようやく器としての輝きを放つようになったといいます。

現代に甦った古代技法。そして日向の地に根付きつつあるガラス工芸をみなさんにご紹介します。



【橋口正道さんの略歴】

- 1948年 日向市に生まれる。東京ガラス工芸研究所卒
ガラス作家・佐藤潤四郎、美術史家・由水常雄に師事
- 1983年 平岩・金ヶ浜に築窯。
- 1984年 専門書にパート・ド・ヴェールに関する小論文発表
リパブリット会ガラス展出展（東京）
- 1985年 初個展（宮崎）
- 1986年 「ガラス5000年の流れ展」出品（京都）
- 1987年 「日本のガラス展」出品（東京）
- 1988年 「THEガラス展」出品（東京）
- 個展 東京、名古屋、大阪、広島、福岡、大分、宮崎ほか各地で毎年開催。
- 現在 日本ガラス工芸協会正会員
日本工芸会西部支部所属

〔塩田〕防護柵メーカーが進出 地元雇用は45人

日知屋・塩田に企業進出が決まり一月二十九日、市役所市長室で工場立地協定の調印式が行われました。進出を決めたのは大阪に本社を持つ交通安全施設（防護柵）メーカーの大板技研株式会社。計画では今年の四月、工場建設に着手、同年九月の操業開始（一部）をめざします。

今年4月に着工、9月には一部操業を始めます

大板技研株式会社（本社・大阪市西成区）は交通安全施設の「P種防護柵」と呼ばれる車道と歩道間に設置する防護柵を製造する会社で、資本金八百万円、年商は四億円。



調印後、握手を交わす是澤議長（左）、三樹市長（中）、今井大板技研社長（右）

計画では、日知屋塩田・安藤総業南隣の二千五百六十七平方メートルの敷地に、一期工事として約一億五千万円を投資、六百二十平方メートルの工場を建設します。着工は今年の四月。九月には一部操業を始め、十一月には工場も完成する予定で、雇用する従業員数は今年十五人、平成三年三十人の計四十五人程度。出荷額は初年度二億五千万円で、その後は、年商四億円が目標。

調印後、三樹博日市長は「大板技研は、道路で使う保安施設を製造している会社。県北もこれから高速道、国道、県道、市町村道の整備をさらに進めなければなりません。官公庁を主体とした企業で堅実な会社を確保しました。日向工場の建設をはずみに、さらに飛躍することを確認しています。男子雇用型の企業でもあり、大いに期待しています」と、あいさつしました。

女性フォーラム 実行委員を募集

『うるおいと生きがいのあるまちづくり』に女性がどうかかわっていくか。

市は「女性フォーラム」を開くために、現在準備を進めています。その実行委員とキャッチフレーズを募集します。同フォーラムは、市が二十一世紀に備え、進めている「うるおいと生きがいのあるまちづくり」に女性がどうかかわっていくか——をテーマに開くもので、市民のみならず、市民にも気軽に参加していただくというものです。ふるってご応募を。



【キャッチフレーズ】
テーマ▼「うるおいと生きがいのあるまちづくり」「住みよくなるまちづくり」に女性がどうかかわっていくか
資格▼市内に住んでいる女性ならどなたでも
応募方法▼はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、キャッチフレーズ（一人三点以内）を明記して事務局へ。
【実行委員】
資格▼市内に住む女性
応募方法▼はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、事務局へ。
くわしくは事務局（市企画課 市内線二二一五、二二一六）へどうぞ。

広報 ひょうご

文化講座

3・7 水10:40~正午

中央公民館

講師 延岡市西南の役会長
谷川良宣氏

西南の役一。熊本・田原坂に敗れ、官軍に追われながら転々と転戦。県北地域でも耳川をはさんだ戦い、延岡市可愛岳の戦いなど激しい戦いが行われてました。

主催/県公共図書館連絡協議会

「健やかレクリエーションひろば」の参加グループを募ります。



市は、現在市内で、活発な活動を続けているリズム体操のグループなどを一同に集めて開く「健やかレクリエーションひろば」の参加者を募集します。「健やかレクリエーションひろば」の参加者は、高齢化の波、その時代に対応していくためには、健康づくりのためのさまざまな事業を進めなければならぬ、は言うまでもありません。

「健やかレクリエーションひろば」は、こうした主旨のもとに、だれでも気軽に参加していただくことができます。ぜひ、ご応募ください。また当日は、バードゴルフの公開演技も行うことになっています。申し込み、問い合わせは市健康管理課（市内線二二一五）または市社会教育課（市内線二二一六）へ。

富高・校郷地区			
氏名	担当地区	住所	電話番号
日高 男	南 町	南町7番17号	52-4579
黒木 和子	中本 町	中町4番11号	52-3348
河野 孝子	本上 町	上町14番13号	52-7796
横山つぎの	本上 町	上町16番5号	52-3062
竹内二三代	都町西	都町7番2号	52-3213
黒木 達夫	都町東	都町1番20号	52-5123
吉田 勇	北 町	北町5番10号	53-1566
安部田鶴子	東草場	上町8番14号	52-5665
伊藤 正行	西草場	富高7151番地	52-6776
鈴木 秀夫	本 谷	富高3706番地	52-8060
鈴木 隆	西川内	富高3515番地	52-4686
大坪 鈴子	広 見	富高524番地	52-6617
渡辺サトノ	中 原	富高233番地の2	52-4285
渡野 幸光	高見橋	富高458番地の3	52-4549
友石 迪子	春原町	春原町2丁目8-1	54-4360
河野 一雄	鶴 町	鶴町2丁目3-3	52-5151 52-1940
黒木 利一	亀崎中	日知屋11,613番地	53-1753
江藤 義雄	亀崎東	日知屋12,021番地	52-6395
山本 幸一	向江町東	向江町1丁目64番地	53-2953
新田 義則	向江町西	向江町1丁目166番地	52-4207
治田 富美子	日向台	富高6323番地16	52-7560
佐藤 三郎	花ヶ丘北	富高6408番地10	52-7168
神保 ミホ	花ヶ丘南	富高6445番地15	52-7713
黒木 辰彌	庄手南	日知屋11,194番地	53-0341
黒木 正人	庄手北	日知屋13,035番地	53-9821
江藤 豊一	梶 木	日知屋14,471番地	52-4640
榎葉はつ	大王谷東	日知屋12,106番地229	52-8349
神崎 勇	大王谷西	大王町1丁目63番地	53-2721
柏谷 純孝	迎洋園	富高6345番地117	53-2157

細島・本郷地区			
氏名	担当地区	住所	電話番号
田中 通	鶴町1,2,3丁目	鶴町3丁目4番4号	52-6642
田中 利勝	原西 町	原町2丁目2番4号	52-4552
石川 寿恵	原東 町	原町2丁目4番20号	52-3858
河野 義英	原西 町	原町2丁目5番4号	52-3541
重成 初美	高 砂	高砂町54番地	53-5117
蛭子キミ子	江新 良町	新生町1丁目120番地	52-2560
岡村 八重子	江良東	江良町1丁目73番地	52-7336
川上 勝美	永江東	江良町2丁目32番地	52-8276
御手洗 忠夫	江良東	日知屋16,280番地2	52-2390
高橋 哲夫	永江西	永江町2丁目136	52-7105
林 克生	公園通北	日知屋1,400番地30	52-4226
落合 薫	公園通南	日知屋1,382番地193	53-0164
青木トシ子	堀一方西	日知屋1,325番地	52-7779
江頭 渡子	浜 町	浜町3丁目15-2	52-6095
坂本 篤美	堀一方南	日知屋186番地23	52-2340
藤下 忠義	堀一方東	平野町2丁目26	53-2132
松谷 房子	中堀町	中堀町1丁目76	52-2595
河野 ちどり	曾根中部	曾根町3丁目166	53-1630
久世 綱雄	曾根南	日知屋古田町112番地	52-2664
柏田 高士	塩 田	日知屋16,200番地	52-2226
渡辺 義昭	曾根西	曾根町1丁目187	53-0484
黒木 茂美	畑 浦	日知屋5,455番地	53-0702
神林 孝	清 正	細島625番地	52-1578
黒木 清隆	吉の川	細島667-73	52-1377
御手洗栄三郎	庄手向	細島846番地	52-3852
松葉 和枝	伊高 町	細島950番地	52-6953
金丸シモ子	地八 蔵坂	細島784番地	52-2740
古川 順七郎	宮の上	細島151番地	53-1331

財光寺・塩見地区			
氏名	担当区	住所	電話番号
黒木キミエ	山下西	財光寺7,302番地	54-2253
山本 峰子	山下東	財光寺158番地1	54-6748
岩倉 聡	往還西	財光寺5,719番地2	54-6766
治田 満	往還中	財光寺643番地9	54-2485
新名チズ子	往還東	財光寺369番地	54-0324
甲斐 初男	往還南	財光寺往還町43番地2	54-5595
西田 保子	長 江	財光寺283番地194	54-2235
黒木 新	比良東	財光寺6,922番地	54-3521
黒木 貞治	比良西	財光寺6,802番地1	54-7480
長尾 義徳	比良北	財光寺6,495番地8	54-1040
今村 光男	川 路	財光寺6,527番地44	54-2591
治田 重剛	松原北	財光寺沖町38番地1	54-2978
甲斐 久一	松原中	財光寺3,995番地3	54-7663
溝口 俊範	松原南	財光寺3,568番地11	54-2068
甲斐 高義	松原東	財光寺3,609番地6	54-2571
黒木 芳美	切島山東	財光寺3,118番地4	54-4077
日高 肇	切島山西	財光寺3,445番地33	54-2559
安部 スエ	切島山南	財光寺3,536番地2	54-9688
遠山 綾子	切島山東	財光寺3,072番地2	54-2237
明比 芳松	切島山西	財光寺3,184番地5	54-9364
寺原 義	切島山南	財光寺1,080番地2	54-9165
山本マツエ	切島山南	財光寺1,749番地45	54-1207
竹内 行助	切島山東	財光寺1,448番地2	52-1881
山本美千代	新財市	塩見1,450番地	52-3545
青島 寿子	中橋 崎原	塩見15,172番地1	54-2128
甲斐 明雄	鳥の巣	塩見1,253番地	52-4618
松木 幸子	中 村	塩見4,639番地の口	53-9382
池田 暎男	永 田	塩見10,588番地	52-6783
黒木 光男	恩 野	塩見8,544番地	53-9258
児玉 寛典	秋 留	平岩6,624番地2	57-2368

岩脇・美々津地区			
氏名	担当区	住所	電話番号
安田 潤久	美 砂	平岩10,841番地4	57-1256
黒木 隆一	曙	平岩10,208番地	57-1436
松葉 艶子	本 宮	平岩12,414番地	57-1223
松浦 一雄	笹野中東	平岩316番地	57-1707
甲斐 幸雄	笹野西	平岩468番地1	57-1254
甲斐 恵	金ヶ浜	平岩1,798番地	57-1368
大 方 光記	榎 木	平岩3,272番地	57-2220
新名 里美	鶴 毛	平岩4,929番地	57-1769
黒木 和子	遠 見	幸脇27番地	58-1233
小林カオエ	幸 脇	幸脇1,089番地	58-0073
黒木 馨	飯 谷	幸脇1,786番地1	58-0603
岡部 正清	立 鏡	美々津町3,241番地	58-0620
八尋 光興	新 町	美々津町3,563番地	58-0205
内田 勝石	並	美々津2,834番地	58-0026
宮内ミツ子	駅 通	美々津町2,666番地1	58-0446
黒木 吉徳	落 鹿	美々津町1,751番地	58-1814
石田 喜寛	高 松	美々津町1,371番地	58-1749
黒木 菊次郎	宮の下	美々津町867番地の4	58-0089
高野 敬子	別 府	美々津町3,570番地	58-0136
是則 圭一郎	余 瀬	美々津町5,264番地	58-0794
久保 貞光	田 原	美々津町5,755番地	58-1930

あなたのまちの 民生・児童委員です

厚生大臣から委嘱された民生・児童委員百八名をご紹介します（敬称略）。同委員は、地域の福祉向上のため、相談や指導などの自主的な活動や関係行政機関への協力活動を行う民間の奉仕者です。任期は三年（平成四年十一月末）。
毎日の暮らしの中で、生活が苦しいときや病気で困ったとき、子どもやお年寄りのこと——などの悩みがあるかたは、気軽にご相談ください。

献血は心の贈りもの

3月のスケジュール

6日(火)	南 海 旭	10:00~12:30
	千代田病院	14:00~16:30
7日(水)	九州電気工事日向営業所	8:00~9:30
	センコー日向営業所	10:00~13:00
	マルシヨク日知屋店	13:30~15:30
26日(月)	アピロス日向店	10:00~16:00
27日(火)	富士デヴィソン化学日向工場	8:30~10:00
	日向運輸 株	10:30~13:00
	旭 コード 株	13:30~16:00

訓練生を募集

日向公共職業安定所は洋裁の訓練生を募集しています。対象は現在、失業保険を受けているかたや、受ける見込みのかた(中卒以上45歳まで)です。募集人員は15人。受講手当のほか、遠方のかたには交通費まで受給できるなどの恩恵があります。入学式は4月6日に延岡技能開発センターで。訓練は松竹洋裁学校(財光寺・山下)で行います。くわしくは日向公共職業安定所(☎52-4131)へ。

こちら窓口 [戸籍・除籍・改製] 原戸籍・身元証明

【請求先】 戸籍(謄本、抄本ともに)、除籍、改製原戸籍および身元証明は、本籍地でないと取れません。また、本籍地が日向市の人であっても、本籍地が平岩の人は岩脇支所、幸脇および美々津の人は美々津支所であれば取れませんのでご注意ください。本籍地がほかの市町村の場合は、郵便で本籍地の市町村に請求していただくことになります。くわしくは本籍地の市町村の住民課にお問い合わせください。

【請求に必要なもの】 必要な人の印鑑(代理請求の場合は代理人の印鑑もご用意ください)。ただし、シャチハタは認められません。**【申請用紙(黄色)に記入する内容】** ①戸籍を使用する人の住所と氏名。②取りにきた人の住所と氏名。③必要な人の本籍、筆頭者名、必要な人の氏名および戸籍の使用目的。以上を良く確認して請求してください。**【手数料】** 戸籍(謄本、抄本ともに)1通につき300円。除籍および改製原戸籍1通500円。身元証明は1通200円です。くわしくは、市民課(☎内線2133)へどうぞ。

ふおとにゆーす



▲珍鳥「オナガガモ」も確認
1月21日、塩見川河口で「カモを見る会」が行われました。鳥獣保護区に指定されている同河口一帯62㌔は毎年、この季節になるとマガモ、ヒドリガモ、ダイサギ、コサギなどが飛来して羽を休める野鳥の楽園です。今年はマガモとオナガガモのハーフガモ「オナガマガモ」もお目見え。参加した約30人は、日本野鳥の会県支部の説明を聞きながら、熱心にウォッチングしていました。

▼賢い消費者です
いま一度、暮らしや食生活などを見つめ、考え直そう—2月10日、11日の2日間、寿屋日向店を会場に「暮らしを見直す日向市消費生活展」が開かれました。今回のコーナーは訪問販売、健康、洗剤、環境汚染など。なかでも得意料理展示コーナーでは、手づくり料理の「イワシのおろしあえ」「サバのからあげ」などが並べられ、訪れた市民が試食や食事相談をしていました。



☆広報ひゅうがに載った写真をさしあげます。係までご連絡を!

気軽にご参加を

くらしのシルバークラスセミナー

傷つける最も大きな原因となります。また、子どもの信頼をなくし、反発を招くことにもなります。**●家庭でくつろげますか** 心が疲れてくると、耐える力が弱くなり、問題を起すことがちがいます。家庭は、学校などで疲れ傷ついたときの心をいやすオアシスでなければならぬのです。親はこのことをはっきりと認識することがたいせつです。がいに満たした消費生活とはなにかを考えます。日時▼三月八日の午前十時から正午まで。会場▼市中央公民館 内容▼①映画で学ぶ消費者トラブル/映画「悪徳商法手口集」②講演/豊かな長寿社会のために(仮題)講師は在日外国人のかたを予定しています。対象▼高齢者のかた。老人クラブに加入しているかたは各地区のクラブにお申し込みを。くわしくは市・市民課(☎内線二一三九、二二四〇)へ。

☆みなさんの身近な話題、ホットなニュースを係までお寄せください。



◀好評でした
「第3回市民健康ふれあい広場」が1月20日、文化交流センターで行われました。日向市は昭和63年9月に「健康づくり都市」を宣言。厚生省のモデル都市にもなり、積極的な運動を展開しています。開会式の後、市レクリエーション協会のシルバースポーツ連盟150人がにぎやかなリズム体操を披露、盛んな拍手を浴びました。またプロ・アマ棋士の対局が見ものの「はまぐり囲碁まつり」や「心とからだの健康づくり」と題した女優・由美かおるさんの講演も行われましたが、参加した人々も熱心に聴き入っていました。



◀個性的なまちとは……
「美と幸のまちづくりを考えるシンポジウム」が2月4日、美々津公民館と「美々津軒」で開かれ、市内外からおよそ150人が出席しました。地域の特性を生かした個性的なまちづくりを考えようというのがそのねらい。開会式の後、都甲鶴男・耳川文化の会会長が「耳川流域の自然と歴史」と題して講演。また、飴肥商人町づくりの中心人物・初鹿野信二さんが、スライドを交えながら、14年間の苦勞、成果を発表しました。



★連絡先/市企画課・広報統計係 ☎52-2111内線2213

少年の非行防止

明るい家庭づくりの五か条

昨年の新聞紙上では、少年たちの非行問題が多く取り上げられました。数字の上でも、刑法に違反し補導された少年は、刑法犯全体の五〇%を超え、十二万人でした。警視庁が少年の相談を受け付けているヤングテレホンコーナーには、少年たちの悩みが多く寄せられています。そしてその悩みは性の問題、異性関係の問題、友人関係の問題が上位を占めているということです。このほか「心の健康」に関する問題もわずかですが増えました。例えば「シンナーは体には悪いと分かっているけど、仲間同士で集まるとやってみよう」学校のなかでも友人の間でもうまく行かなくて……自分はダメなんだろうかと……といった悩みが多くなっています。このように子どもたちは、自分自身の弱さを自覚しながら、立ち直りのきっかけを求めて、相談員に電話してくるケースがほとんどです。**『心の疲れ』や不安を軽くする** これからの進学・就職シーズンには、ますます子どもたちの「心の疲れ」が大きくなることが多いです。●「子どもの夢を知っていますか」夢と希望は生きていくために欠かせない「栄養」です。子どもの将来のために多くのものを見せ、聴かせ、話し合うことがたいせつです。●「子どもの様子を見ていますか」心や体の問題は、早めに発見して治療することがたいせつです。変調を見落とさないためにも、放任や無関心は禁物です。●「両親の仲はいいですか」両親の争いは、子どもの心を



●伝言板

引っ越しシーズンです 『水道』の届け出は…

3、4月は引っ越しシーズンです。電気、ガス、電話など引っ越しには各種手続き(届け出)がつきものですが、忘れたくないのが水道の「開・閉栓届」です。つぎの要領で必ず届け出てください。

【閉栓届】引っ越し4、5日前までに市水道課へ。その際、「水道料の領収書」か「水道使用量のお知らせ表」に書いてある「検針区・号」をお知らせください。

【開栓届】新たに使うときの手続きです。引っ越し先の水道の蛇口または玄関につり下げた通知書を市水道課までご持参ください。無届けで使うことはできません。

この時期は届け出が集中し、たいへん混雑します。早めに手続きを。

〈名義変更なども届け出を〉

使用者または所有者の名義が変わったときも必ず届け出てください。

〈メーターはいつも見やすく美しく〉

使用量の検針は2か月ごとに行っていますが、メーターボックスの上を物で置いたり、付近に犬をつないだりしている家庭が増えています。能率よく仕事をするためにも、みなさんご配慮をお願いします。

増改築などでメーターが床下や屋内にあるときも同じです。屋外の見やすいところへ移してください。

〈水漏れを見つけたら〉

洗面や炊事、洗たく、掃除、お風呂、トイレ……「水」は私たちの暮らしに欠かせない貴重な資源です。道路などで水漏れを見つけたらすぐにご連絡を。

ません) 料 金■無料。ただし、コピーが必要ときは1枚につき200円 問い合わせ■市税務課(☎内線2113、2114)

●生け垣づくり手伝います

「生け垣」づくりの補助制度をご存じでしょうか。

条件■①生け垣の全部または一部(5m以上)が公道に面し、総延長が10m以上であること ②高さが0.5m以上で、植栽本数は0.9mにつき2本以上であること ③樹種はマサキ、イヌツゲ、イヌマキ、カナメモチ——など生け垣としてふさわしい樹木。植えて5年間は伐採できません。

補助額■1m当たり1,000円で、2万円が限度。

申し込み・問い合わせ■市健康管理課(☎内線2159)

●還暦式に参加を

今年、還暦を迎えるかたを祝い励ます「還暦式」を3月25日の午前10時から市の中央公民館で行います。

2月15日現在、住民票に登録されて

いるかたには、教育委員会から往復はがきでご案内しますが、登録していないかたで参加を希望されるかたは3月10日までに、はがきで住所、氏名、生年月日、電話番号をお知らせください。

対 象■昭和4年4月2日から同5年4月1日までに生まれたかた

内 容■式典、記念講演、アトラクションなど

申し込み・問い合わせ■市社会教育課(☎内線2422)

小さな火の取り扱いにご注意

3月1日~7日/春の全国火災予防運動

●太陽熱温水器に補助金

太陽熱を利用した温水器(一般に屋根の上に取り付け、お風呂や炊事などに使う温水器)を設置したかたに、一基当たり5,000円の補助金を交付します。

条件は日向市民であること、新たに取付けたもの、市税を滞納していないこと——などです。ただし、取付けて1か月以内の場合に限ります。

申請書は市・市民課、各支所に用意してありますが、ほかに工事見積書、領収書などが必要です。

くわしくは市・市民課(☎内線2139)へ。

●市役所の代表電話番号は52-2111番です

●お宅にも1本

平兵衛酢の苗木

『平兵衛酢』の苗木(3年生)を1本800円(市内在住者のみ)でお分けします。

まろやかな果汁をたっぷり含んだ平兵衛酢は日向の特産として、すっかりおなじみになりました。みなさんのご家庭でも栽培して収穫の楽しみを味わってみませんか。

申し込み■日向農協本店、各支店へ直接、電話で申し込んでください(住所、氏名、電話番号、希望本数など)。

締め切り■3月15日

苗木は3月23日に日向農協直販所(原町)で、24、25日に直販所、岩脇・美々津の各支店で午前10時から午後5時まで取り扱いますのでご利用ください。植栽手引書も配布します。

くわしくは日向農協(☎52-6211)または市農林課(内線2314)へ。

ほしゅう



●手話の受講生

聴覚障害者協会は、2年度・手話講習会の受講生を募集しています。

資 格■今年の4月1日現在で満15歳以上のかたならどなたでもかまいません。

講 習 日■毎週木曜日の午後7時から9時まで

会 場■市総合福祉センター

受 講 料■無料。ただし、テキスト代として1,000円ほどが必要です。

開 講 日■4月12日の午後7時から同会場で。

持ってくるもの■筆記用具、印鑑

申し込み・問い合わせ■市福祉事務所(☎内線2168)

●2年度の奨学生

定 員■高校(専門学校も含む)・大学生(短大生も含む)いずれも若干名

貸 付 額■高校生が月額7,000円で、大学生は月額1万5,000円

対 象■学校教育法で定める大学、短大、高校、高等専門学校および各種学校に在学する。

かた 資 格■①本人または保護者が、市内に1年以上住んでいるかたで、学資の支払いが困難なかた

提出書類■①願書と推薦調書(市教育委員会にあります) ②学業成績証明書 ③保護者のおなじみになりました。みなさんのご家庭でも栽培して収穫の楽しみを味わってみませんか。

受付期間■3月1日から4月28日まで 決定通知■調査後、選考委員会で決定、6月末までにお知らせします。

申し込み・問い合わせ■日向育英会事務局(市教育委員会☎内線2413)

●市営住宅の入居者

今回は、空き家が生じた場合の補充募集です。

募集期間■3月1日から9日まで

募集住宅■大王谷、櫛の山、小松崎、新財市、財光寺北、大原、木原、岩脇、美々津

入居資格■①市内に居住または勤務し現在、住宅に困っているかた ②現在、同居または同居しようとする親族(婚約者を含む)があるかた ③収入基準は、入居者および同居親族の過去1年間の平均月所得が10万円以下であること ④住民税の滞納がないこと

(※単身世帯向き、老人世帯) 向きは直接、建設課まで。

添付書類■①住民票謄本 ②63年分の所得証明書 ③給与収入者は過去1年間の給与収入証明書。自営業者などは過去1年間の月別収支明細書

④そのほか市が請求する書類

申し込み・問い合わせ■市建設課(☎内線 2346)

ひと口に住宅のリフォームといっても、内装の模様替えや水回りの改善、屋根のふき替え、外壁の塗り替えなど、比較的小規模で、いわゆるメンテナンスの範囲のものから、家族のライフサイクルに合わせた居室の改善や、子ども・お年寄り室の増設などの増改築にいたるまでさまざまです。

住居のリフォーム

増改築の場合、既存部分の取り壊しとその後の修復も行うのは、自分ごとをどうのようになしたいのか、希望を明確にさせることです。他方、既存の建物に構造上重要な耐力壁など、不用意に取り壊すことができない部分があります。したがって建築士またはその建物を建てた業者に話をもちかけるのが最善です。そこで自分の希望を伝えて設計図を作ってもらい、十分に検討します。

増改築に踏み切れない原因は、資金不足とその調達方法がわからない、工事の依頼先がわからない、適正な工事費用がわからない見積もりもない、現状

の建物がどの程度傷んでいるか、増改築ができるか否か、工事の住まいをどうするか、近隣とトラブルが生じないかなどさまざまです。資金調達については、銀行など一般の金融機関でもたいていはリフォームローン融資を行っています。また、公的にも住宅金融公庫などの融資機関がありますので、まずは、打診してみてください。工事の相談先としては、都市計画区域内で十平方メートルを超える増改築は建築確認申請をしなければならず、申請のためにも設計図が必要となります。建築士の資格を持つ専門家を探すのがよいでしょう。社団法人・日本建築家協会の各支部や各地の建築事務所協会などに問い合わせるのも一方法です。建築士が見つければ、工事の依頼先も相談でき、工事監理も依頼できます。

おしらせ 廃車がお得です 乗らないバイク

みなさんのお宅には、乗らないまま放置している原付バイク(125cc以下のバイク)や小型特殊自動車(耕運機など)はありませんか。そのまましておくで軽自動車税が課税されます。

ナンバープレート(標識番号)、印鑑を持参のうえ、税務課で廃車の手続きを済ませてください。

人に譲った場合も名義変更の手続きが必要です。

くわしくは市税務課(☎内線2115)へどうぞ。

●資産台帳を縦覧

平成2年度の固定資産課税台帳を3月1日から20日まで縦覧します。

みなさんの資産が正しく登録されているか確かめてください。

縦覧できるのは、固定資産の所有者かその同居家族、納税管理人またはこれらのかたの委任状を持ったかたに限ります。

場 所■市税務課と各支所(細島、岩脇、美々津)

期 間■3月1日から20日まで(支所はいずれも3月5日から7日まで)

時 間■平日/午前8時半から午後5時まで 土曜日/午前8時半から正午まで(日曜日は行い

●市立図書館の教育相談室/毎週日・月曜日を除く午前9時から正午まで。ただし、水・土曜日は午後4時まで。相談は電話☎54-8181(ゴヨーはハイハイ)でもOK!

人口と世帯(2・2・1)(内は先月比)

世帯数	19,444世帯	(+12)
人口	59,207人	(+19)
男	27,898人	(-3)
女	31,309人	(+22)

消費税の確定申告

個人事業者の消費税の確定申告と納税は平成24年4月2日までです。早めに済ませましょう。

●伝言板

ほけん



●乳幼児の健康診査

3か月児

日時■3月9、23日(13:00~14:00)

場所■日向保健所 (☎52-5101)

対象■平成元年12月生まれ

7か月児

日時■3月16日 (13:00~14:00)

場所■日向保健所 (☎52-5101)

対象■平成元年8月生まれ

1歳児

日時■3月8日 (13:00~14:00)

場所■市健康管理室 (☎内線2150)

対象■平成元年2月生まれ

1歳6か月児

日時■3月15日 (13:00~14:00)

場所■市健康管理室 (☎内線2150)

対象■昭和63年8月生まれ

3歳児

日時■3月2日 (13:00~14:00)

場所■市健康管理室 (☎内線2150)

対象■昭和62年2月生まれ

※時間はいずれも受付の時間です。母子健康手帳も忘れずに!

●3月の休日在宅医

4日■三ヶ尻医院(整形外科☎52-5557) 康田医院(産婦人科☎53-7788) 松岡医院(内科☎52-5407) 沼田医院(皮・泌尿器科☎52-3785)

11日■浦上医院(内・外・胃腸科☎52-2936) 山口医院(耳鼻・咽喉科☎52-2203) 鯨島病院(精神・内科☎54-6801)

18日■黒木医院(内科☎52-6055) 稲原眼科(☎52-2209) 山元医院(小児科☎53-6066)

21日■甲斐医院(外科☎53-5000) 児玉医院(小児科☎52-2530) 安部医院(内科☎53-4788)

25日■和田病院(内・外・放・脳外科☎52-0011) 佐藤医院(内・小児科☎52-3324) 滝井病院(内・精神科☎52-2409) 田中眼科(☎52-4009)

※当番医がかわる場合があります。テレホンサービス(☎53-1214)で確認を!

第6回 市民文化講演会 『日本語のすばらしさ』

講師/ 金田一春彦氏 (国語学者)



略歴

大正2年 東京都生まれ
昭和12年 東京大学国文学科卒業
昭和37年 論文「邦楽歌曲の旋律による国語アクセントの研究」で、文学博士号

現在 武蔵野女子大教授。国語学会代表理事。東洋音楽学会副会長。レコード大賞選考委員。よい歌を広める会「波の会」副会長

著書 「日本語音韻の研究」「日本の方言」「四講座式の研究」「国語アクセントの史的研究」「日本語の特質」「日本人の言語表現」——など多数



3・10(土) 午後6時開場 午後7時開演

会場/中央公民館

入場無料

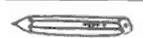
主 日 向 市
催 日向市教育委員会

今月の表紙

2月17日、お倉ヶ浜総合公園で少年野球教室が開かれました。春季キャンプ中の近鉄バッファローズの好意で実現したものです。参加した7チーム約120人のチビ子たちは、近鉄コーチ陣の指導でピッチング、守備などをチェック。



ピリオド



広報ビデオ『好きだからもっと知りたい/日向市の文化財を訪ねて』が県コンクールで特選に選ばれた。手前みそだが、スタートして2年目の受賞だけに正直ウレシイ。おかげで、その存在もPRできた。ビデオは昨年度4本制作。今年度も同数つくる予定で、市役所1フロビー、寿屋で放映している。貸し出しもライブラリー(中央公民館)と企画課で行っている。ご利用を。〈隆〉

とじておくと便利です。